

# 県西教育事務所だより

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」平成30年10月4日発行（第6号）

## 理科の授業力向上を目指して(学習の見通しと振り返り)

新学習指導要領解説（平成29年告示）理科編では、第3章「指導計画の作成と内容の取扱い」において、「配慮事項」が示されています。

特に注目したいのは、「**学習の見通しと振り返り**」（中学校学習指導要領解説 P125）です。この項目は中学校のみに記載されています。

「**学習の見通しと振り返り**」を意識した単元の学習計画を立てる際の配慮事項

- どのような順序で探究していけばいいのかについて見通しをもつ。
- 1時間1時間の授業のつながりを重視する。
- 自分たちの探究の過程が本当に正しかったのか、改善点は何か等を振り返る時間を設定する。
- 教科部会等で年間指導計画を活用し、実施可能な単元を選定しておく。



【「学習の見通しと振り返り」を意識した授業】

- ・児童生徒自らが観察、実験を行って発見した様々な問題を、教師と整理するとともに、探究可能な「学習課題」を設定する。
- ・課題を解決する場面で、自分たちの行った実験等の正当性について検討する。
- ・学習したことを振り返って新たな問題を見いだすことなど、振り返る場面を設定する。

### (5) 学習の見通しと振り返り

(5) 指導に当たっては、生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れるよう工夫すること。

生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れ、主体的に学ぼうとする態度を育てることは、生徒の学習意欲の向上に資すると考えられる。さらに、理科においては、図1（9ページ）で示したように、「課題の把握（発見）」、「課題の探究（追究）」、「課題の解決」といった探究の過程を通じた学習活動を行い、それぞれの過程において、資質・能力が育成されるよう指導の改善を図ることが必要である。その際、課題の把握の場面では、様々な事象・現象から問題を見だし、解決可能な課題を設定することが考えられる。～（中略）～  
その他、学習したことを振り返って新たな問題を見いだすことなど、単元など内容や時間のまとまりの中で、主体的に学習の見通しを立てたり、振り返ったりする場면을計画的に取り入れるように工夫することが大切である。

<中学校学習指導要領解説 理科編 P125>

学習課題の設定と単元の学習計画、振り返りについて再度確認し、継続していきましょう。

### 【10月の予定】（理科関係）

- 18日(木) 小学校理科教科担任制地域推進モデル校公開授業研究会（下妻市立上妻小学校）
- 19日(金)～21日(日) 第62回発明工夫展県展一般公開（茨城県産業会館）
- 26日(金)～28日(日) 第62回科学研究作品展県展一般公開（ミュージアムパーク）

### 【生涯学習班より】

「**いばらきっ子郷土検定 市町村大会**」～郷土への愛着心や誇りを育みましょう！～

期日が決定しました。（対象は中学校2年生）

- ・10月31日(水)・結城市
- ・11月1日(木)・筑西市、五霞町、境町
- ・11月5日(月)・古河市、坂東市
- ・11月6日(火)・下妻市、桜川市、八千代町
- ・11月7日(水)・常総市

\* いばらきっ子郷土検定ウェブサイトにて、過去の市町村問題や県問題を掲載しています。大会前の練習問題として、ぜひご活用ください。

### 《いばらきっ子郷土検定 県大会》

期日 平成31年2月2日(土)  
場所 茨城県民文化センター  
参加者 各市町代表校の5名

### 【総務課より】

博物館紹介②（美術編）

～芸術の秋は近代美術館に行こう！！～

開館30周年記念特別展「ポーラ美術館コレクション—モネ、ルノワールからピカソまで」が9月4日（火）に茨城県近代美術館にて盛大に開幕となりました。

同展にはモネやルノワール、ピカソといった名だたる巨匠の名品が大々的に展示されています。中でもルノワールの《レースの帽子の少女》はポーラ美術館の「顔」ともいべき逸品です。11月18日（日）までの開催となっておりますので、是非この機会に実物をご鑑賞ください。



### 《皆さん御存じですか？》

学校関係の皆様は共済組合員証（保険証）があれば、被扶養者も含めて無料で入館できます！ 駐車場も文化センター前駐車場を無料（受付にて精算）でご利用いただけます。お気軽にお越しください。

【レースの帽子の少女】

常総市立水海道西中学校では、目指す生徒の姿を「人間性豊かで自立することができる生徒」とし、日々の教育活動に取り組んでいます。高橋 希枝教諭は、3年生の外国語科の授業を中心に、学校全体で取り組んでいる海西スタイル(導入・展開・まとめ)を軸にした指導を行っています。

さらに「話すこと」に重点を置いた活動を通して、学習した語彙、表現などを実際に活用できるようになることを目指しています。毎時間の帯活動(既習事項を生かしたウォームアップ)に2つの話す活動を位置付け、ペア活動やグループ活動を取り入れた対話的な言語活動が行えることを目指して指導にあたっています。

【一手間一工夫のポイント】 ～学習した語彙、表現を実際に活用する言語活動を生かした授業を目指して～

① QAA活動 (Question and Answer, Answer)

英問英答のパターン (Yes-Noで答えられる文、疑問詞で始まる文)

- で話すことに慣れ、会話の楽しさを味わわせることを目的としている。
- ・「Have you ever been to a foreign country?」などの質問に対して、Yes-Noで答えるだけでなく、相手の答えによってその場でさらに質問を加えたり、答えに1文を付け加えるなどして即興性を高める。
- ・発展課題として質問リストの単語などを変えて質問し、その場で考えて答える。

② ミニ・インタラクティブタイムin海西

インタラクティブフォーラムを簡略化したものである。インタラクティブフォーラムを一部の生徒だけではなく、全員に経験させたいと考え、2年時から継続して行っている。

- ・フォーラム時間は自己紹介を含めて3分間の会話
- ・あいづちを打ったり、質問をしたりして会話を広げていく。
- ・メンバーは毎回変え、より多くの生徒と会話ができるようにしている。
- ・授業で実践したことをもとに、パフォーマンステストを行い、「話すこと」への意欲を高めたり、課題を見付ける。
- ・毎週金曜日に全校で行っているモーニングチャット(テーマについて英語で話し合い)にもつなげるようにする。

③ 友達の経験を伝え合う活動 (Unit3 Fair Trade Event)

現在完了形の経験用法を学んだ後のまとめの活動として、友達が6つの事柄について経験の有無をインタビューし合い、その結果を伝え合うという活動を行った。ペアで友達の経験を相手を変え、繰り返し伝え合うことでよりスムーズに言えるようになった。

情報を聞く側はただ聞くだけではなく、あいづちを打ったり、質問したりして対話が深まるようにした。

④ 身に付けた技や日常生活に使えるフレーズという視点での振り返りカード

1時間の授業のまとめとして自己評価カードにその時間に身に付けた技や英語を「話すこと」の視点から日常会話に使えるフレーズを書くようにしている。毎時間積み重ねていき、Unitが終わる際にUnit全体を通して学んだこと(なるほど、わかった、できた)を自分の言葉でまとめるようにしている。振り返りを十分させることで、既習事項の確認と「話すこと」への意欲の向上につなげている。

【高橋教諭から】

4技能を総合的に育成するための軸として「話すこと」に重点を置き、生徒が既習事項を用いて英語を話したいと思えるような活動を授業の中に取り入れたいと考え、日々の指導にあたっています。

互いの考えや気持ちなどを伝え合うためには、「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」も必要になります。英語を「書くこと」に苦手意識を持つ生徒が多いですが、本校では「朝のWriting time」と称し、毎日5分間専用ノートに与えられた課題を練習し、苦手意識の克服に努めています。今後も学習した語彙や表現などを実際に活用する言語活動を生かした授業に取り組み、英語を「話すこと」の意欲の向上につなげていきたいと思ひます。

◀ QAA活動 ▶



なるべリストを見ないで会話が行えるように声をかけたところ、挑戦しようという生徒が増えてきた。

◀ミニ・インタラクティブタイムin 海西▶



「My dream」について会話を行った。あいづち集などを使って会話を広げようという意識が高まった。

◀友達の経験を伝え合う活動▶



相手を変えて情報を伝え合うことで自信をもって伝えることが出来るようになった。

【人事課からのお知らせ】

【服務規律の確保のための風通しのよい職場環境づくり】

- チーム学校としてのコンプライアンス意識の高揚と当事者意識を高める工夫
- 同僚性が高く、ストレスの少ない職場環境の醸成
  - ・コミュニケーション「気付き」「思いやり」「お互い様」
  - ・信頼関係の構築
  - ・互いに支え合える環境

【防災・危機管理に関する意識の高揚】

- 地域や学校の実態に合わせた危機管理マニュアルの見直し
- 児童生徒及び教職員の危険予知・回避能力の向上
- 地域と連携した避難訓練(防災・不審者等)の工夫

